



水稻有機栽培こよみ

令和5年3月作成
(単位: kg/10a)

生育過程	9月			10月～2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月							
	上	中	下	土づくり						稲のからだをつくる						モミをつくる						コメをつくる						来年度の土づくりへ				
水管理																																
作業内容	収穫	秋処理(土づくり)		種子選別	浸種 種子消毒	耕うん 基肥(1回目) 播種・育苗	代かき(1回目) 入水・酵母菌流し込み (冊子4ページ参照)	基肥(2回目) 田植え時側条施肥 もしくは直前施肥	田植え 代かき(2回目)	本田除草 調整肥	本田除草 調整肥	中干しは不要 本田除草 畦畔除草	穂肥 畦畔除草	畦畔除草	出穂期	本田除草	収穫	来年度の秋処理へ (土づくり)														
作業日 (市内の平均値を基準)								5/20	5/25	6/1	6/10		7/3		8/3		9/7															
管理の要点		稲わら全量すき込み 市島ユーキ(牛ふん堆肥) 1t / 10a 又は、鶏ふん300kg / 10a パターン① 苦土石灰 30kg / 10a パターン② エコマグ 10kg / 10a ランカク 80kg / 10a 又は、セルカ 80kg / 10a		塩水選	農協にて温湯消毒を委託できる。 もしくは専用機械にて温湯消毒	ファームパワーフィッシュ 60kg / 10a	酵母菌流し混みは必須作業ではありません。 (冊子4ページ参照)	ファームパワーフィッシュ 20kg / 10a	(冊子3ページ参照) 機械除草(冊子5ページ参照)	エコマグ 15kg / 10a	中干しは根を傷めるので必要ありません。 機械除草	出穂30日前まで ファームパワーフィッシュ 20kg / 10a				雑草が多い場合には手取り除草を行い ほ場から持ち出す																

育苗期間の適温

昼夜別	期間	出芽期間	緑化期間	硬化期間
昼	間	30~32℃	22~25℃	18~20℃
夜	間	30~32	15~18	12~15

※中苗の場合

冊子3ページ参照

施肥基準 (単位: kg/10a)

秋処理(土づくり)

肥料名	総量
稲わら(ケイ酸が含まれます)	全量
市島ユーキ(もしくは発酵鶏ふん)	1,000 (300)
パターン① 苦土石灰	80
パターン② エコマグ	30
ランカク もしくは セルカ	80

基肥1回目(4月上・中旬)

肥料名	総量
ファームパワーフィッシュ	60

基肥2回目(5月20日ごろ)
[側条施肥・直前施肥]

肥料名	総量
ファームパワーフィッシュ	20

調整肥(6月上旬)

肥料名	総量
エコマグ	15

穂肥(7月上旬)

肥料名	総量
ファームパワーフィッシュ	20

掲載されている資料は全て農協にて取り扱っています。詳細については丹波ひかみ農協にお問合せください。

